

令和元年度

# 事業概要書

豊後大野土木事務所

## 目 次

1.	職員配置表	1
2.	管内の現況	2
	（1）道路現況（国道、県道）	3
	（2）河川現況	4
	（3）砂防現況	5
3.	令和元年度の事業概要	
	（1）基本方針	8
	（2）主要施策の執行状況	9
	（3）公共事業施行箇所調書	10
	（4）単独事業調書	15
	（5）災害復旧事業進捗状況調書	16
	（6）検査箇所調書	16
	（7）建設リサイクル法第10条に基づく届出及び第11条に基づく通知件数	16
4.	用地登記事務処理状況	17
5.	建築関係事務処理状況	
	（1）建築確認申請、建築工事届、建築許可及び住宅金融公庫申請件数	17
	（2）建築基準法による道路位置指定件数	17
	（3）都市計画法第29条第1項及び第2項に基づく開発許可件数	17

# 1 職員配置表

(平成31年4月26日現在)

現員組織	職 種	事務	技術	技 能			労 務				計	非常勤嘱託	備 考	
				事務補佐	技 師	道路パトロール員	事務補佐	技術補佐	土木巡視	業務技師				
現 員	所 長		1								1		小計 1	
	総務課	次長兼課長	1									1		
		総務班	5									5	2	
		用地班	5									5	4	小計 17
	企画調査課	課 長		1								1		
		企画調査班		3								3		
		建築住宅班		3								3	1	小計 8
	建設・保全課	課 長		1								1		
		管 理 班	2							1		3	1	
		保 全 班		5			3		1		1	10		
		道 路 班		5								5		
		河川砂防班		4								4		小計 24
	計		13	23	0	0	3	0	1	1	1	42	8	総合計 50

## 2. 管内の現況

当管内は、県の南西部に位置し、南部は祖母、傾連山にて宮崎県と接し、中央部を大野川が南西から北に向って貫流している。平地部は大野川本川と支川に沿って開けているが、山間部が管内面積の74.2%を占めている。

所管面積は603km<sup>2</sup>であり、佐伯土木事務所、大分土木事務所、日田土木事務所に次いで4番目となっている。

なお、当事務所管轄の豊後大野市は、平成17年3月31日、旧5町2村の合併により誕生した。旧町村別の面積、人口は、下表のとおりである。

旧町村名	三重町	清川村	緒方町	朝地町	大野町	千歳村	犬飼町	計
面積	162 km <sup>2</sup>	47 km <sup>2</sup>	148 km <sup>2</sup>	68 km <sup>2</sup>	109 km <sup>2</sup>	21 km <sup>2</sup>	47 km <sup>2</sup>	603 km <sup>2</sup>
人口	16,610 人	1,937 人	4,865 人	2,541 人	4,157 人	2,076 人	3,532 人	35,718 人
高齢化率						65歳以上	15,272 人	42.8%

[平成31年 3月 31日現在]

## 2. 管内の現況

### (1) 道路現況(国道、県道)

(整備状況)

(平成30年4月1日現在)

道路種別	路線数	実延長 (km)	改良内訳		舗装内訳	
			改良済 (km)	改良率 (%)	舗装済 (km)	舗装率 (%)
国道	( 5 ) 3	( 86.7 ) 56.9	( 84.0 ) 54.1	(96.8) 95.2	( 86.7 ) 56.9	( 100.0 ) 100.0
主要地方道	6	92.1	54.8	59.5	92.1	100.0
一般県道	18	162.5	104.3	64.2	160.8	99.0
計	( 29 ) 27	( 341.3 ) 311.4	( 243.1 ) 213.2	(71.2) 68.1	( 339.6 ) 309.7	( 99.5 ) 99.4

注1. 上段( )は、国道の指定区間を含んだもの。

注2. 改良率は、車道幅員5.5m以上のもの。

注3. 旧道は含まない。

(橋梁数) (平成31年4月1日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国道	41	3,138.9
主要地方道	85	1,923.9
一般県道	105	3,327.9
計	231	8,390.7

注1. 旧道は含まない。

注2. 国道指定区間は含まない。

(トンネル数) (平成31年4月1日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国道	9	3,250.6
主要地方道	4	626.7
一般県道	6	754.7
計	19	4,632.0

注1. 旧道は含まない。

注2. 国道指定区間は含まない。

## 2. 管内の現況

### (2) 河川現況

(一級河川：大野川水系)

(平成31年3月31日現在)

河川名	延長 (m)	河川名	延長 (m)	河川名	延長 (m)	河川名	延長 (m)	河川名	延長 (m)
大野川	37,775	市万田川	20,965	秋葉川	2,400	西風寺川	2,400	中犬塚川	3,000
稲積川	2,300	玉田川	5,000	福生寺川	2,000	飯干川	30	馬背戸川	7,000
宇津尾木川	4,900	三重谷川	2,500	牟礼川	450	小賀川	2,700	枝石川	1,000
柴北川	24,765	長谷川	2,100	奥岳川	27,893	真竹川	5,500	竜千寺川	2,000
栗ヶ畑川	5,500	三重川	21,774	中津無礼川	26,947	緒方川	33,574	十角川	5,000
成瀬川	4,200	又井川	6,300	田口川	2,000	酒井寺川	5,300	向原川	6,300
木浦内川	2,200	石用川	1,500	広戸川	3,800	尾尻川	2,000		
茜川	12,546	軸丸川	2,000	藤浪川	2,500	知田川	2,000		
野津川	750	土岩川	400	北園川	800	小園川	1,800		
西寒多川	750	西野川	1,200	川入川	2,800	間戸川	3,000		
清田川	5,000	田代川	11,270	徳田川	3,500	下小坂川	2,500		
熊ヶ谷川	2,800	菅生川	3,400	寺畑川	1,400	高屋川	2,200		
九折川	3,600	松尾川	6,000	十時川	6,100	奥畑川	11,782		
梅生川	2,000	加原川	1,600	川内川	700	板屋川	2,300		
平井川	28,074								
								計 63 河川	407,845

## 2. 管内の現況

### (3) 砂防現況

(砂防指定地)

(平成31年3月31日現在)

河川名	延長(m)	面積(ha)	河川名	延長(m)	面積(ha)	河川名	延長(m)	面積(ha)	河川名	延長(m)	面積(ha)
下栗林川	460	11.46	小津留川	2,400	4.80	中土師川	250	0.80			
松尾川	4,500		並石川(三重)	1,900	7.99	藤浪川	235	0.91			
小坂川	2,500	7.00	福原川(三重)	800	3.80	岩ノ上川		0.67			
三重川	5,400	13.32	津留田川	1,400	5.99	岩杉川	385	1.04			
三重川支川	30		申子川	1,300	7.11	片神川	137	0.55			
中津無礼川	8,300	25.00	仁田川	500	6.76	田附川	330	4.14			
久保尻川	1,000	3.00	岩下川	282	1.50	栗ノ木川	360	1.20			
冷水川	800	2.80	普門寺川	1,400	33.60	上重川	205	1.42			
桑ヶ内川	400	1.40	宮迫川	2,400	60.00	井ノ迫川	460	1.37			
木和田川	400	1.40	犬鳴川	3,500	70.00	衣掛川	119	0.44			
柚河内川	1,000	3.50	轟川	2,655	20.00	うど谷川	310	3.36			
コチジ川	620	1.90	奥岳川	12,500	87.50	高寺川	500	9.50			
河原内川	500	1.50	岳川	546	2.50	遠野川	440	4.36			
梅津川	850	2.60	徳尾川	1,000	7.62	十時川支川	159	0.62			
奥ヶ迫川	500	1.50	川入川	650	1.91	酒井寺川	356	2.98			
梅ノ木川	400	1.20	栗林川		1.70	内山川	480	1.53			
芝尾川	1,500	2.20	寺山川	720	4.64	高寺川第2	250	2.52			
裏谷川	500	1.00	谷門谷川	550	5.70	黒谷川	300	8.19			
高屋川	2,600	2.60	平井川	6,300	15.90	下鷲谷川	174	1.51			
入北川	2,300	9.20	なら山川	580	5.00	大無礼川	209	0.74			
湯舟川	1,500	3.75	市万田川	3,400	22.18	吐合川	382	1.67			
山ノ口川	1,000	3.00	市万田川支川	1,000		北平川	240	1.10			
小木浦川	1,000	3.00	茜川	4,200	16.00						
吹原川	900	2.60	田代川(大野)	10,000	5.00						
土祝川	1,000	4.00	柴北川	10,000	35.00						
荒谷川	1,700	5.10	木浦内川	900	12.80				合計	121,604	617.01
福河内川	1,000	2.50	酒井寺川支川	280	1.52						
鹿毛川	1,300	3.20	矢形川	200	0.14				計	78河川	

## 2. 管内の現況

### (3) 砂防現況

(急傾斜地崩壊危険箇所市町村別 (整備率) 一覧表)

(平成31年3月31日現在)

旧町名	指定箇所数 A	危険箇所数 B	要対策箇所数 C	概成箇所数 D	着手箇所数 E	要対策箇所の整備率 D/C
三重町	24	66	58	16	16	27.6%
清川村	5	15	14	4	4	28.6%
緒方町	18	54	52	14	15	26.9%
朝地町	15	36	29	10	11	34.5%
大野町	26	49	45	24	26	53.3%
千歳村	7	11	10	6	7	60.0%
犬飼町	15	41	32	17	17	53.1%
計	110	272	240	91	96	37.9%



## 2. 管内の現況

### (3) 砂防現況

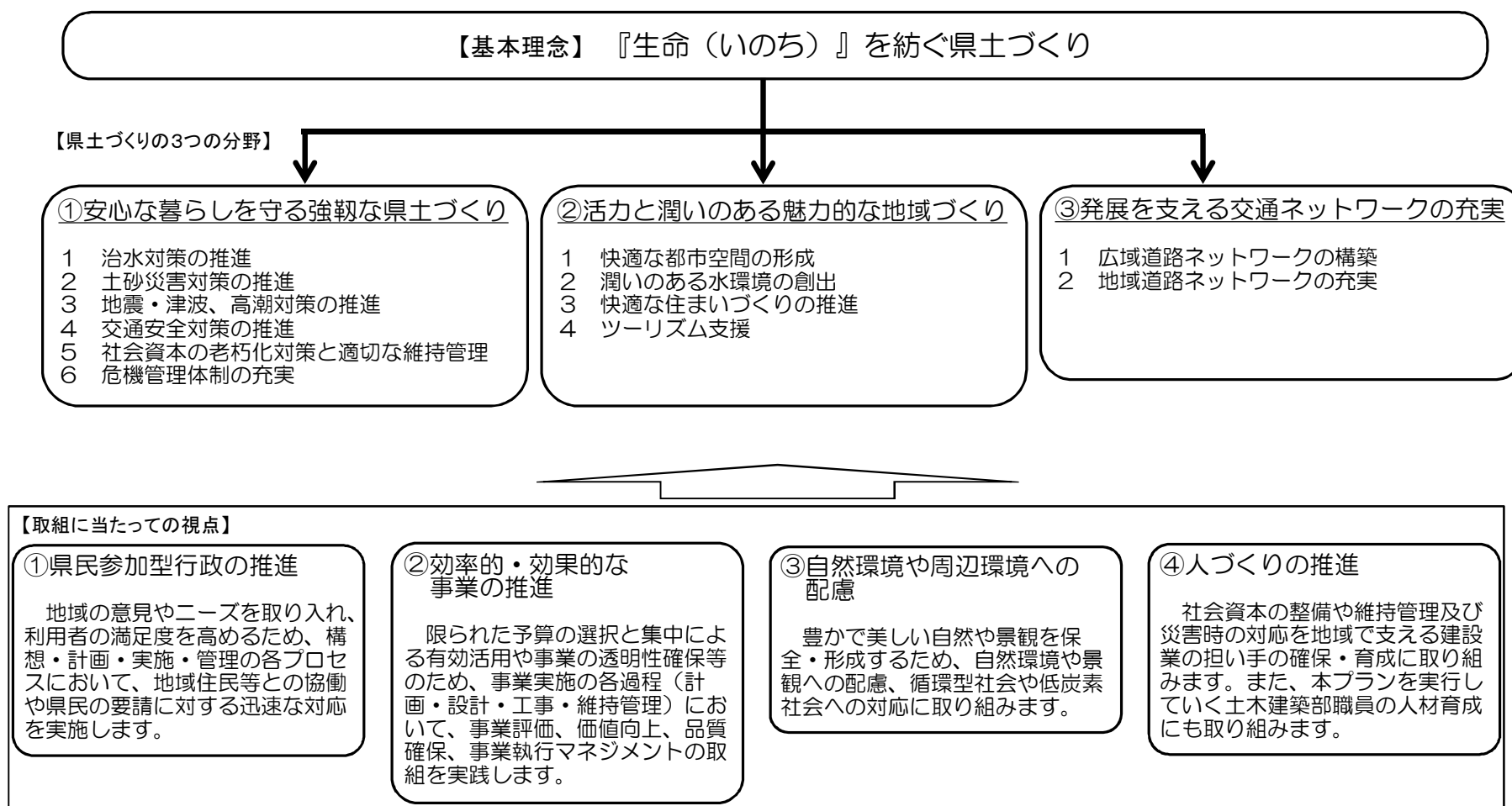
(町村別地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域) (平成31年3月31日現在)

旧町名	地すべり防止区域		急傾斜地崩壊危険区域	
		面積 (ha)	指定箇所数	面積 (ha)
三重町	2	14.99	24	22.04
清川村	—	—	5	4.79
緒方町	1	17.11	18	19.17
朝地町	2	29.68	15	20.18
大野町	2	17.19	26	17.32
千歳村	1	9.21	7	7.26
犬飼町	1	31.50	15	13.92
計	9	119.68	110	104.68

### 3. 令和元年度の事業概要

#### (1) 基本方針

大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」及び「<sup>と き め き</sup>おおいた土木未来プラン2015」に基づき、国土強靱化や地方創生など時代の潮流を踏まえた課題への対応を、具体的な施策として3つの分野に織り込み、安心な暮らしを守り、地域の活力と発展を支える県土づくりを進めている。



## (2) 主要施策の執行状況

### 【道路事業；(一)三重新殿線バイパス(秋葉内田工区・牟礼前田工区)】

本路線は、現道は三重町駅から千歳町及び県道57号竹田犬飼線へ至り、豊後大野市の東部を南北に結ぶ約8kmの一般県道であるが、地域高規格道路である中九州横断道路千歳ICと、豊後大野市中心部及び国道326号を連結する約10kmのバイパスとして、平成10年度より着手した県南内陸部における広域交流を支える幹線道路である。

本路線は、全体を7工区に分割して整備を行い、平成16年度に完成した前田新殿工区を皮切りに、平成19年度に赤嶺工区、平成25年度に内田赤嶺工区、平成28年度に赤嶺牟礼工区、平成29年度(平成29年12月)には内田工区が完成し、5工区(約6.4km)が供用されている。

秋葉内田工区は、平成28年度より事業着手し、終点側(市道部分)の工事に着手。工区の一部区間については、内田工区と併せて平成29年12月に完成。その後、用地買収の必要なバイパス部分の進捗を図っている。令和元年度は、用地買収の完了を目標とし、進捗を図っていく。

牟礼前田工区は、平成26年度より事業着手し、路線測量・地質調査・道路設計を行い、平成28年度より用地買収に着手している。令和元年度から、本工事の着手を予定している。

### 【道路事業；国道326号(小坂工区)】

本工区は、法指定通学路に指定されているものの、歩道が未設置又は狭小区間であり、通学時間帯に歩行者・自転車が集中するため、児童が車道部にはみ出して通行するなど危険な状況であることから、自歩道整備により、歩行者・自転車の安全な通行空間を確保し、安全性の向上を図ることを目的に、平成29年度より交通安全事業に着手している。路線測量・詳細設計を行い、平成30年度から用地買収に着手しており、令和元年度も引き続き用地買収を行う予定である。

### 【道路事業；橋梁補修、トンネル補修】

当管内の橋梁(231橋)のうち、1巡目点検での要対策箇所57橋(うち1橋は道路改良にて架替え予定)については、令和元年度に対策が完了する予定(未完了1橋)であり、さらに2巡目点検要対策箇所34橋のうち4橋の対策も令和元年度に予定している。

また、トンネル(18箇所)については、1巡目点検での要対策箇所14箇所は平成30年度末までに対策が完了しており、2巡目点検要対策箇所の4箇所について令和元年度以降、対策を進めていく。

### 【河川事業；大野川(中流)】

大野川の中下流域は、平成2年の出水以降、度々、河道の流下能力不足による河川の氾濫により人家・道路等に甚大な浸水被害をもたらしてきた。このため、浸水被害の大きかった箇所から河川改修を行っており、本地区においては、平成23年度に着手し、平成26年度には久原上工区が、平成29年度には谷川工区が完成している。平成29年度から久原下工区の護岸工事に着工しており、引き続き久原下工区工事の進捗を図る。

### 【地すべり事業；綿田地区】

朝地町綿田地区は、昭和39年7月に地すべりが発生し、県の地すべり防止区域に指定されている地域である。一度は対策工事にて地すべりを抑止したが、平成29年5月16日に綿田地区の宅地内で地割れが発見され、その進行は日々拡大し、東西約250m、南北約400mに及び、家屋や砂防施設、市道、水田など被害が広範囲に発生した。

地すべり対策工事としては、平成29年6月16日に災害関連緊急地すべり対策事業が採択され、7月から測量・設計、11月に抑制工である集水井工事に着手、平成30年3月には抑止工である鋼管杭工事の契約を行った。平成30年度からは新たに特定緊急地すべり対策事業が採択され、平成30年5月末に集水井工事が完了、平成31年3月に最初に発注した2件の鋼管杭工事(93本)が完了した。令和元年度も引き続き鋼管杭工事の進捗を図り、早期の事業完了を目指す。

また、地すべりにより被災した砂防ダムと河川流路については平成30年3月に災害査定を受け、平成30年4月より工事に着工し、令和元年度の完成を目指しています。

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3：事務費除きの工事費を記載しています

(3) 公共事業施行箇所調書

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工事費(千円) 上書き( )は用補費	新規継続 の別	概要	全体事業費 令和元年度 2年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算)(m)
					町名	大字					
1	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	緒方朝地線 (上尾塚)	朝地町	上尾塚	( 0 ) 80,000	継 続	C = 1,270,000 C = 80,000 C = 664,500	L = 1,230 m L = 77 m L = 644 m	
2	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	緒方大野線 (両家)	大野町	夏足・両家	( 2,000 ) 33,000	継 続	C = 738,000 C = 33,000 C = 77,500	L = 1,600 m L = 72 m L = 168 m	
3	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	三重新殿線 (牟礼前田)	三重町	百枝	( 2,000 ) 522,170	継 続	C = 4,080,000 C = 522,170 C = 2,892,530	L = 3,040 m L = 389 m L = 2,155 m	
4	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	三重新殿線 (秋葉内田)	三重町	内田	( 75,000 ) 80,000	継 続	C = 510,000 C = 80,000 C = 122,500	L = 1,310 m L = 205 m L = 315 m	
5	"	防災・安全 交付金	道路改良	山内新殿線 (新殿)	千歳町	新殿	( 2,000 ) 35,000	継 続	C = 453,000 C = 35,000 C = 0	L = 600 m L = 46 m L = 0 m	
6	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	宇目清川線 (中津無礼)	三重町	伏野	( 5,000 ) 110,000	継 続	C = 247,000 C = 110,000 C = 10,000	L = 480 m L = 214 m L = 19 m	
7	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	緒方高千穂線 (上冬原)	緒方町	上冬原	( 0 ) 45,000	継 続	C = 670,000 C = 45,000 C = 169,900	L = 1,200 m L = 81 m L = 304 m	
8	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	三重野津原線 (中原)	大野町	中原	( 0 ) 80,000	継 続	C = 569,000 C = 80,000 C = 111,500	L = 560 m L = 79 m L = 110 m	
9	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	三重弥生線 (松尾Ⅱ)	三重町	松尾	( 2,700 ) 220,000	継 続	C = 855,000 C = 220,000 C = 131,000	L = 1,050 m L = 270 m L = 161 m	
10	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	百枝大野線 (西泉)	三重町	百枝	( 0 ) 35,600	継 続	C = 35,600	L = 120 m	
11	"	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	百枝浅瀬野津線 (上田原Ⅱ)	三重町	上田原	( 0 ) 10,000	継 続	C = 617,000 C = 10,000 C = 308,000	L = 730 m L = 12 m L = 364 m	
			道路改良計	11 箇所			( 88,700 ) 1,250,770				

令和元年7月31日現在

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています  
 注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります  
 注3：事務費除きの工事費を記載しています

(3) 公共事業施行箇所調書

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工事費(千円) 上書き( )は用補費	新規継続 の別	概要	全体事業費 令和元年度 2年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算)(m)
					町名	大字					
12	道路	防災・安全 交付金	交通安全	国道326号 (小坂)	三重町	小坂	( 218,000 ) 238,000	継続	C = 1,560,000 C = 238,000 C = 1,198,000	L = 960 m L = 146 m L = 737 m	
13	〃	防災・安全 交付金	橋梁補修	国道326号外 (犬飼大橋外)	犬飼町	下津尾	( 0 ) 127,000	継続	C = 1,114,088 C = 127,000 C = 78,000	N = 41 橋 N = 4 橋 N = 1 橋	
14	〃	防災・安全 交付金	橋梁補修	緒方朝地線外 (大恩寺大橋外)	朝地町	上尾塚	( 0 ) 224,000	継続	C = 1,664,445 C = 224,000 C = 428,113	N = 190 橋 N = 4 橋 N = 21 橋	
15	〃	防災・安全 交付金	橋梁架替	緒方高千穂線 (鶴田橋)	緒方町	徳田	( 0 ) 85,000	新規	C = 115,000 C = 85,000 C = 30,000	L = 11 m L = 8 m L = 3 m	
16	〃	防災・安全 交付金	トンネル補修	国道326号 (松谷トンネル外)	三重町	鷺谷	( 0 ) 40,000	継続	C = 736,350 C = 40,000 C = 127,500	N = 8 箇所 N = 0 箇所 N = 3 箇所	
17	〃	防災・安全 交付金	施設修繕	国道326号	犬飼町	田原	( 0 ) 38,000	新規	C = 38,000 C = 38,000 C = 0	トンネル照明修繕 トンネル照明修繕	
18	〃	防災・安全 交付金	施設修繕	国道442号	朝地町	梨小	( 0 ) 28,000	新規	C = 28,000 C = 28,000 C = 0	ロックシェット修繕 ロックシェット修繕	
19	〃	防災・安全 交付金	施設修繕	国道326号	三重町	鷺谷	( 0 ) 30,000	新規	C = 150,000 C = 30,000 C = 120,000	トンネル非常用設備改修 トンネル非常用設備改修 トンネル非常用設備改修	
20	〃	防災・安全 交付金	災害防除	緒方高千穂線	緒方町	尾平鉾山	( 13,000 ) 128,000	継続	C = 4,916,000 C = 128,000 C = 3,276,460	L = 3,897 m L = 101 m L = 2,597 m	
21	〃	防災・安全 交付金	災害防除	国道442号	朝地町	梨小	( 0 ) 20,000	新規	C = 50,000 C = 20,000 C = 30,000	L = 322 m L = 129 m L = 193 m	
22	〃	防災・安全 交付金	舗装補修	国道502号外	清川町	砂田	( 0 ) 20,000	継続	C = 619,500 C = 20,000 C = 240,000	L = 5,600 m L = 181 m L = 2,169 m	
23	〃	防災・安全 交付金	耐震補強	国道326号外 (犬飼大橋外)	犬飼町	久原	( 0 ) 15,000	新規	C = 880,000 C = 15,000 C = 865,000	N = 22 橋 N = 0 橋 N = 22 橋	
24	〃	防災・安全 交付金	交通安全	庄内久住線	竹田市直入町	長湯	( 0 ) 7,000	新規	C = 7,000 C = 7,000 C = 0	トイレ改修	
-	〃	防災・安全 交付金	橋梁点検	管内一円 (国道)	管内一円	-	( 0 ) 12,000	継続	C = 60,000 C = 12,000 C = 48,000	橋梁点検一式 橋梁点検一式 橋梁点検一式	
-	〃	防災・安全 交付金	橋梁点検	管内一円 (県道)	管内一円	-	( 0 ) 20,000	継続	C = 100,000 C = 20,000 C = 80,000	橋梁点検一式 橋梁点検一式 橋梁点検一式	

令和元年7月31日現在

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています  
 注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります  
 注3：事務費除きの工事費を記載しています

(3) 公共事業施行箇所調査

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工事費(千円) 上書き( )は用補費	新規継続 の別	概要	全体事業費 令和元年度 以降	C=金額(千円) L=延長(換算)(m)
					町名	大字					
-	"	防災・安全 交付金	舗装点検	管内一円 (国道)	管内一円	-	( 0 ) 2,500	継 続	C= C= C=	10,757 2,500 7,729	舗装点検一式 舗装点検一式 舗装点検一式
-	"	防災・安全 交付金	舗装点検	管内一円 (県道)	管内一円	-	( 0 ) 2,500	継 続	C= C= C=	10,924 2,500 6,263	舗装点検一式 舗装点検一式 舗装点検一式
-	"	防災・安全 交付金	トンネル点検	管内一円 (国道)	管内一円	-	( 0 ) 5,000	継 続	C= C= C=	25,000 5,000 20,000	トンネル点検一式 トンネル点検一式 トンネル点検一式
-	"	防災・安全 交付金	トンネル点検	管内一円 (県道)	管内一円	-	( 0 ) 6,000	継 続	C= C= C=	30,000 6,000 24,000	トンネル点検一式 トンネル点検一式 トンネル点検一式
-	"	防災・安全 交付金	のり面土工 構造物点検	管内一円 (国道)	管内一円	-	( 0 ) 2,500	継 続	C= C= C=	9,165 2,500 5,836	のり面土工構造物点検一式 のり面土工構造物点検一式 のり面土工構造物点検一式
-	"	防災・安全 交付金	のり面土工 構造物点検	管内一円 (県道)	管内一円	-	( 0 ) 2,500	継 続	C= C= C=	9,165 2,500 4,848	のり面土工構造物点検一式 のり面土工構造物点検一式 のり面土工構造物点検一式
-	"	防災・安全 交付金	附属物点検	管内一円 (国道)	管内一円	-	( 0 ) 3,000	継 続	C= C= C=	14,000 3,000 8,200	附属物点検一式 附属物点検一式 附属物点検一式
			道路補修計	13 ヶ所			( 231,000 ) 1,056,000				

令和元年7月31日現在

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3：事務費除きの工事費を記載しています

(3) 公共事業施行箇所調書

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工事費(千円) 上書き( )は用補費	新規継続 の別	概要	全体事業費 令和元年度 2年度以降		C=金額(千円) L=延長(換算)(m)	
					町名	大字							
25	河川	防災・安全 交付金	広域河川	平井川 (上流)	朝地町	下野～朝地	( 3,000 ) 50,000	継続	C = C = C =	1,654,000 50,000 402,500	L = L = L =	7,700 m 233 m 1,874 m	
26	〃	防災・安全 交付金	広域河川	平井川 (下流)	大野町～朝地町	矢田～下野	( 5,000 ) 42,000	継続	C = C = C =	2,508,000 42,000 489,000	L = L = L =	9,350 m 157 m 1,823 m	
27	〃	防災・安全 交付金	広域河川	大野川 (中流)	大飼町	下津尾～久原	( 0 ) 140,000	継続	C = C = C =	4,878,000 140,000 3,287,000	L = L = L =	2,200 m 63 m 1,482 m	
28	〃	応急対策事 業	広域河川	大野川水系	緒方町	天神	( 0 ) 8,000	継続	C = C = C =	185,000 8,000 172,000	樋門補修 樋門補修 樋門補修	51 箇所 11 箇所 39 箇所	
			河川計	4 箇所			( 8,000 ) 240,000						

令和元年7月31日現在

注1：補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2：工事費は、内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3：事務費除きの工事費を記載しています

(3) 公共事業施行箇所調書

図面 番号	区分	種別	工種	路線・河川名	位置		工事費(千円) 上書き( )は用補費	新規継続 の別	概要	全体事業費 令和元年度 2年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算)(m)
					町名	大字					
29	砂防	防災・安全 交付金	通常砂防	北平川	朝地町	綿田	( 0 ) 40,000	継続	C = C = C =	307,122 40,000 50,000	砂防ダム H=8.0m 護岸工 L=51.2m 護岸工 L=61.7m
30	〃	防災・安全 交付金	通常砂防	郷野平川一支溪	朝地町	栗林	( 0 ) 60,000	継続	C = C = C =	233,000 60,000 90,000	砂防ダム H=7.0m 前庭保護工 1式 砂防ダム H=3.5m
31	〃	防災・安全 交付金	通常砂防	小福手谷川	犬飼町	田原	( 0 ) 30,000	新規	C = C = C =	210,000 30,000 180,000	砂防ダム H=6.0m 測量・設計 1式 砂防ダム H=10.0m
32	〃	補助事業	特定緊急 地すべり対策	綿田地区	朝地町	綿田	( 0 ) 10,000	継続	C = C = C =	370,000 10,000 0	鋼管杭工 N=60本 調査・観測 1式 鋼管杭工 N=30本
33	〃	防災・安全 交付金	地すべり対策	山内地区	犬飼町	山内	( 0 ) 50,000	継続	C = C = C =	290,000 50,000 104,000	A = 35.5 ha 抑制工 1式 抑止工 1式
34	〃	防災・安全 交付金	急傾斜地崩壊対策	近地地区	朝地町	近地	( 500 ) 25,000	継続	C = C = C =	233,000 25,000 85,000	L = 270 m L = 29 m L = 98 m
35	〃	防災・安全 交付金	急傾斜地崩壊対策	高畑2地区	千歳町	高畑	( 100 ) 24,000	継続	C = C = C =	125,000 24,000 27,680	L = 130 m L = 25 m L = 29 m
—	〃	防災・安全 交付金	砂防事業調査	管内一円	管内一円		( 0 ) 126,000	継続	C = C = C =	961,000 126,000 0	基礎調査 1式 基礎調査 1式
			砂防計	7 ヶ所			( 600 ) 365,000				
	総合計			35 ヶ所			( 328,300 ) 2,911,770				

令和元年7月31日現在



※注1: 工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なります。

※注2: 歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

※注3: 事務費除きの工事費を記載しています

(4) 単独事業調書

事業名	工事費(千円)	摘要	事業名	工事費(千円)	摘要
交通安全事業	31,561		砂防改修事業	40,000	
側溝整備事業	6,287		急傾斜地崩壊対策事業	32,000	
道路防災事業	52,515		砂防施設再生事業	4,000	
身近な道改善事業	65,158		砂防施設・急傾斜地災害防止緊急対策事業	112,500	
道路改良事業	271,328		砂防計	188,500	
道路施設補修事業	155,600		県営住宅管理対策事業	4,760	
道路計	582,449		県有建築物防災対策推進事業費	16,068	
緊急河床掘削事業	33,000		建築計	20,828	
河川海岸改良事業等	42,000		地域の安心基盤づくりサポート事業	4,000	
河川施設災害防止緊急対策事業	105,000		その他計	4,000	
河川計	180,000				
			単独事業合計	975,777	

令和元年7月31日現在

(5) 災害復旧事業進捗状況調査

金額(千円)

年災別	決定工事費		29年度までの執行済額		30年度執行額		残工事費		進捗率 {(B)+(C)} / (A)
	箇所数(A)	金額	箇所数(B)	金額	箇所数(C)	金額	箇所数	金額	
25 災	公共 1	2,803	1	2,919			0	0	公共 100
	単災 2	2,144	2	2,100			0	0	単災 100
26 災	公共 7	25,891	7	25,375			0	0	公共 100
	単災 4	4,649	4	4,126			0	0	単災 100
27 災	公共 2	9,533	2	8,858			0	0	公共 100
	単災 1	1,112	1	1,109			0	0	単災 100
28 災	公共 3	14,696	3	15,770			0	0	公共 100
	単災 8	8,363	8	8,284			0	0	単災 100
29 災	公共 99	842,344	94	799,454	5	15,805	0	0	公共 100
	単災 21	22,994	17	17,466	4	4,713	0	0	単災 100
30 災	公共 28	577,350			28	544,018			公共 100
	単災 2	2,076			2	2,076			単災 100
計	公共 140	1,472,617	107	852,376	33	559,823	0	0	
	単災 38	41,338	32	33,085	6	6,789	0	0	

※ 進捗率は(執行箇所数) / (決定箇所数) × 100

(6) 検査箇所調査

年度別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	摘要
検査箇所数	220 箇所	208 箇所	164 箇所	189 箇所	177 箇所	258 箇所	
請負金額	4,001,924 千円	3,274,937 千円	2,988,928 千円	3,473,514 千円	3,441,508 千円	6,000,371 千円	

(7) 建設リサイクル法第10条に基づく届出及び第11条に基づく通知件数

区分	年度								備考
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30		
	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分		
届出	149	126	100	107	87	116	114		
通知	143	92	60	168	406	455	433		

※届出とは国の機関又は地方公共団体以外の者が行う場合

※通知とは国の機関又は地方公共団体が行う場合

#### 4. 用地登記事務処理状況

##### (1) 用地登記事務処理状況（昭和38年度以降分）

年 度	38～25	26	27	28	29	30	合 計
取 得 筆 数	20,366	434	111	95	180	280	21,466
29年度までの 処理筆数	20,086	434	111	95	165	0	20,891
30年度中の 処理筆数	4	0	0	0	15	262	281
残 筆 数	276	0	0	0	0	18	294
登 記 率	98.64	100.00	100.00	100.00	100.00	93.57	98.63

#### 5. 建築関係事務処理状況

##### (1) 建築確認申請（計画通知含む）、建築工事届、建築許可件数

区分 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
土木毎	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分
建築確認申請受理件数	44(2)	50(1)	49(1)	42(2)	44(4)	44(1)
建築工事届受理件数	130	113	108	101	116	122
建築許可申請受理件数	4	3	2	0	1	0

※（ ）は、外数で変更確認受理件数を示す。

##### (2) 建築基準法による道路位置指定件数

区分 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
土木毎	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分
件 数	1	0	1	1	1	0

##### (3) 都市計画法第29条第1項及び第2項に基づく開発許可件数

区分 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
土木毎	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分
件 数	2	2	4(1)	4(1)	3(1)	1(0)
面 積	7.1ha	6.9ha	9.4ha	7.3ha	4.0ha	2.4ha

※（ ）は、内数で変更許可件数を示す。

#### 4. 用地登記事務処理状況

##### (1) 用地登記事務処理状況（昭和38年度以降分）

年 度	38～25	26	27	28	29	30	合 計
取 得 筆 数	20,366	434	111	95	180	280	21,466
29年度までの 処理筆数	20,086	434	111	95	165	0	20,891
30年度中の 処理筆数	4	0	0	0	15	262	281
残 筆 数	276	0	0	0	0	18	294
登 記 率	98.64	100.00	100.00	100.00	100.00	93.57	98.63

#### 5. 建築関係事務処理状況

##### (1) 建築確認申請（計画通知含む）、建築工事届、建築許可件数

区分 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
土木毎	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分
建築確認申請受理件数	44(2)	50(1)	49(1)	42(2)	44(4)	44(1)
建築工事届受理件数	130	113	108	101	116	122
建築許可申請受理件数	4	3	2	0	1	0

※（ ）は、外数で変更確認受理件数を示す。

##### (2) 建築基準法による道路位置指定件数

区分 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
土木毎	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分
件 数	1	0	1	1	1	0

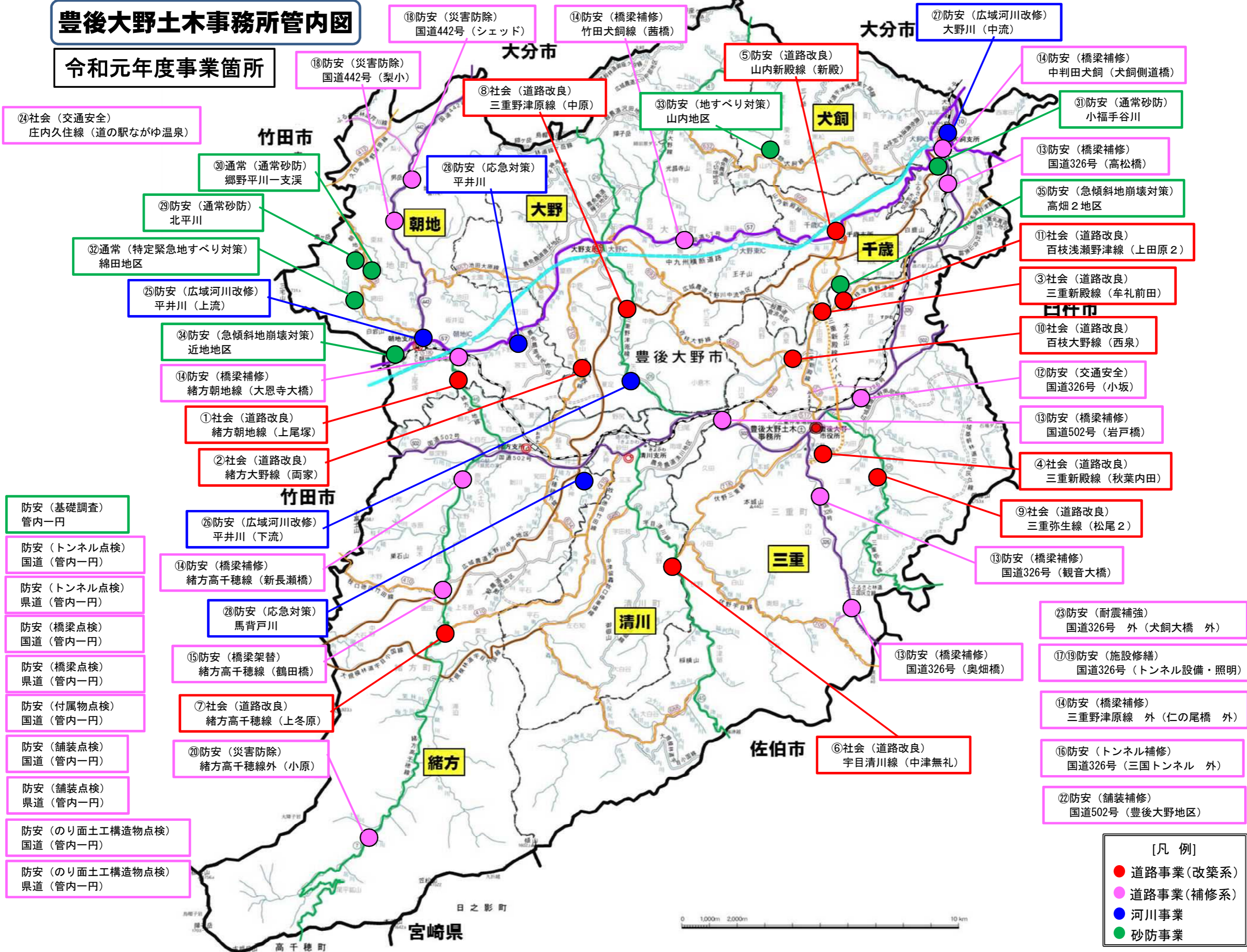
##### (3) 都市計画法第29条第1項及び第2項に基づく開発許可件数

区分 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
土木毎	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分	2土木分
件 数	2	2	4(1)	4(1)	3(1)	1(0)
面 積	7.1ha	6.9ha	9.4ha	7.3ha	4.0ha	2.4ha

※（ ）は、内数で変更許可件数を示す。

# 豊後大野土木事務所管内図

## 令和元年度事業箇所



②④社会 (交通安全)  
庄内久住線 (道の駅ながゆ温泉)

③⑩通常 (通常砂防)  
郷野平川一支溪

②⑨防安 (通常砂防)  
北平川

③⑫通常 (特定緊急地すべり対策)  
綿田地区

②⑤防安 (広域河川改修)  
平井川 (上流)

③④防安 (急傾斜地崩壊対策)  
近地地区

①④防安 (橋梁補修)  
緒方朝地線 (大恩寺大橋)

①社会 (道路改良)  
緒方朝地線 (上尾塚)

②社会 (道路改良)  
緒方大野線 (両家)

②⑥防安 (広域河川改修)  
平井川 (下流)

①④防安 (橋梁補修)  
緒方高千穂線 (新長瀬橋)

②⑧防安 (応急対策)  
馬背戸川

①⑤防安 (橋梁架替)  
緒方高千穂線 (鶴田橋)

⑦⑦社会 (道路改良)  
緒方高千穂線 (上冬原)

②⑩防安 (災害防除)  
緒方高千穂線外 (小原)

防安 (基礎調査)  
管内一円

防安 (トンネル点検)  
国道 (管内一円)

防安 (トンネル点検)  
県道 (管内一円)

防安 (橋梁点検)  
国道 (管内一円)

防安 (橋梁点検)  
県道 (管内一円)

防安 (付属物点検)  
国道 (管内一円)

防安 (舗装点検)  
国道 (管内一円)

防安 (舗装点検)  
県道 (管内一円)

防安 (のり面土工構造物点検)  
国道 (管内一円)

防安 (のり面土工構造物点検)  
県道 (管内一円)

②③防安 (耐震補強)  
国道326号 外 (犬飼大橋 外)

①⑦⑨防安 (施設修繕)  
国道326号 (トンネル設備・照明)

①④防安 (橋梁補修)  
三重野津原線 外 (仁の尾橋 外)

①⑥防安 (トンネル補修)  
国道326号 (三国トンネル 外)

②②防安 (舗装補修)  
国道502号 (豊後大野地区)

- [凡例]
- 道路事業 (改築系)
  - 道路事業 (補修系)
  - 河川事業
  - 砂防事業

